

英語コミュニケーション向上レッスン（1年生）

11月19日(水)5, 6限に、大阪教育大学より篠崎文哉先生をお招きし、「外国語を学ぶということ-世界と向き合う第一歩-」というテーマで講演を実施しました。

講演では、日本人にとって英語が難しく感じられる理由や、単語の覚え方や音読の練習法、今日から実践できる具体的な勉強法、翻訳機では補えない「自分の言葉で伝える」ことの大切さなどについて、具体例や資料を交えながら分かりやすくお話しいただきました。生徒たちは、英語に対する見方が大きく変わった様子で、講演後の感想には前向きな言葉が数多く寄せられました。

生徒の感想（1部抜粋）

「英語は難しく感じて当たり前と言われて、少し安心しました。今まで自分は英語ができないタイプだと思っていたが、考え方を変えました。」

「単語を一つづつ覚えるのではなく、文として覚えることの大切さが分かりました。これからの英語学習に生かしていきたいです。」

「翻訳機があるから英語はいらないと思っていたが、自分の言葉で伝える方が気持ちが伝わるという話を聞いて考えが変わりました。」

「外国語は人間関係を築いたり、相手を理解したりするために大切だと分かりました。将来につながることを信じて、今から頑張りたいです。」

